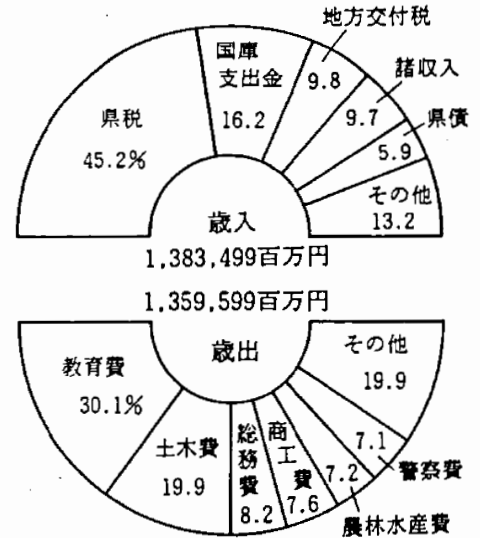


106. 県の財政（普通会計）

普通会計決算状況（平成3年度）

平成3年度の決算規模は、普通会計で歳入13,835億円、歳出13,596億円で前年度に比べてそれぞれ6.3%、6.3%の増加となり、収支においては、歳入歳出差引額 239億円で、翌年度への事業繰越に伴う財源を控除した実質収支は72億円の黒字となった。

3年度の構成比についてみると、歳入は、県税45.2%、国庫支出金16.2%、地方交付税9.8%、諸収入9.7%となっている。歳出は、教育費30.1%、土木費19.9%、総務費8.2%となっている。



(単位 百万円)

年度	歳入 (A)	歳出 (B)	歳入歳出差引額 (C)	翌年度へ繰越すべき財源 (D)	実質収支 (C-D)
昭和61年度	918 765	907 542	11 223	3 568	7 656
62	1 026 716	1 012 197	14 519	7 061	7 458
63	1 077 492	1 058 833	18 659	11 210	7 448
平成元	1 208 744	1 185 753	22 991	15 638	7 353
2	1 302 041	1 278 443	23 598	16 333	7 265
3	1 383 499	1 359 599	23 900	16 677	7 224

(単位 百万円)

平成3年度決算額

科目	歳入決算額	目的別歳出		性質別歳出	
		科目	決算額	科目	決算額
歳入総額	1 383 499	歳出総額	1 359 599	歳出総額	1 359 599
県税	625 575	議会費	2 629	人件費	487 602
地方譲与税	25 314	総務費	111 146	物件費	61 429
地方交付税	134 990	民生費	67 086	繊維補修費	5 860
交通安全対策特別交付金	2 428	衛生費	53 325	扶助費	34 371
分担金及び負担金	30 700	労働費	6 719	補助費等	166 988
使用料、手数料	39 631	農林水産業費	98 189	普通建設事業費	342 441
国庫支出金	224 005	商工費	102 819	災害復旧事業費	10 416
財産収入	18 542	土木費	271 018	公債費	79 352
寄附金	84	警察費	96 406	積立金	52 766
繰入金	42 578	教育費	409 424	投資及び出資金	8 078
繰越金	23 598	災害復旧費	10 423	貸付金	101 412
諸収入	133 762	公債費	79 930	繰出金	8 884
県債	82 292	その他	50 485		

資料 財政課